

「戦争と障害者のしあわせは絶対に両立しません」  
～日本を戦争する国にしないために私たちは訴えます～

2023年1月10日

障害者（児）を守る全大阪連絡協議会幹事会

「#新しい戦前」という言葉が話題になっています。

障害分野から「戦前」という言葉に向き合うと、障害者は役に立たない存在として扱われ、その家族は肩身の狭い思いをして過ごさざるを得なかった歴史があります。そしてひとたび戦争が始まると、障害者と家族は言うに及ばず、すべての人々が戦力・戦争への協力者として動員されていきました。

ところが岸田内閣はいま、国会に諮ることなく戦争への危険な一步を踏み出しました。

「憲法」を踏みにじり戦後行われてきた政策を180度転換させる「安保3文書」（国家安全保障戦略・国家防衛戦略・防衛力整備計画）を2022年12月16日に決定し、日本政府が国是としてきた「専守防衛」を捨て去り、攻撃的兵器をアメリカから大量購入するための2023年度政府予算案を閣議決定したのです。

大増税と暮らしの予算削減は暮らしと経済を破壊する道に他ならず、「自己責任」を基調とした社会保障制度をさらに押し付ける方向です

私たちは、もうあんな時代に戻りたくはありません。

日本を戦争する国に近づけるすべての動きに反対します。

ロシアによるウクライナ侵略の一刻も早い解決を望みます。

戦争と障害者のしあわせは絶対に両立することはありません。

私たちは、この願いを多くの人と手をつないでこれからも訴え続けます。